



おいしそうに収穫された旬の果物がずらり

11
20回 秋の味覚は やっぱり地元産！

毎年恒例となったサンテパルク秋の収穫祭がサンテドームで開催されました。新鮮な旬の地元産農畜産物や果物、園芸品などが通常よりも安い価格で販売されるとあって、販売開始と同時に、会場をお客さんが埋め尽くしました。そして、1日限りのお買い得品を手にした皆さんは、たいへん満足そうでした。また、子どもたちは、同時に催された餅投げやビンゴ大会などで盛り上がり、家族全員で秋の1日を楽しんでいました。



「きれいな砂浜にしよう」と一生懸命ごみ拾い

11
20回 守りたいよね 私たちの海岸だもの

浸食が進む太平洋岸の現状や自然の魅力を再確認するため、表浜自然ふれあいフェスティバルが開催されました。地域の方々を中心に約2000人が参加し、久美原～大草までの海岸でごみ拾いなどの清掃活動を行いました。メイン会場の大草海岸では、地引網やビーチフラッグス大会で盛り上がったほか、ぜんざいや地元の野菜を使った鍋料理などがふるまわれ、参加者の皆さんは、楽しみながら身近な海岸の大切さを実感できました。



夜の中心街を華やかに彩るイルミネーションツリー

12
3回 新「田原市」に灯る 美しい光

市民融和の象徴とにぎわいを目指し、田原市中心街の中央広場にイルミネーションツリーが点灯しました。これは「あつまるタウン田原」などが、まちなかイルミネーションとして初めて電飾を実施したもので、1月31日まで点灯しています。中央広場には、園児の願いが書かれたオーナメントを飾り付けたほか、周囲も商店などの協力により電飾が彩られました。田原市の夜の中心街は、連日華やかに照らされています。



寒さに負けず元気に歩く参加者たち

12
4回 歩けばわかる まちの良さ

身近な地域の素晴らしさを再発見すると同時に、健康づくりを行おうと冬のウォーキングが開催され、子どもからお年寄りまで約200人が参加しました。当日はあいにくの曇り空でしたが、参加者の皆さんは、六連校区をめぐるロング（約8km）とショート（約5km）に分かれたコースを寒さにも負けず、それぞれのペースで歩きました。途中、輪投げなどのミニゲームを楽しみ、ゴールではふるまわれた豚汁で体を温めました。